

- 問1 人口増減率がプラス〇点四七パーセントを示している沖縄県の産業構造について、統計資料から読み取れる特徴を説明したものとして、最も適切な記述を選びなさい。 (2024年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 広大な平原を利用した大規模な機械化農業が中心であり、製造品出荷額も全国トップクラスである。 | 2. 海面漁業の漁獲量が国内最大であり、それに関連する食料品製造業の出荷額が県内産業の半分以上を占める。 | 3. 製造品出荷額は全国的に見て低い水準にあるが、温暖な気候を活かした畜産業などが盛んである。 | 4. 人口増加に伴い、自動車産業などの重化学工業が急成長し、製造品出荷額が九州地方で最大となっている。 |
|--|--|---|---|
- 問2 九州地方の地理的環境とエネルギー産業について述べた次の文のうち、大分県の特徴について背景を含めて説明したものとして、正しいものはどれか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 筑後川の下流域に広がる平野の地質を活かして、地熱発電よりも米の二毛作や麦の生産を優先して行っている。 | 2. 阿蘇山などの火山帯に近い地理的条件を背景に、地下の蒸気を利用した地熱発電が発達し、全国有数の発電量を誇っている。 | 3. 南九州に位置する地理的条件から、地熱発電よりも日照時間の長さを活かした太陽光発電が産業の中心となっている。 | 4. リアス海岸が続く複雑な海岸線を活かして、大規模な風力発電所を建設し、製造品出荷額の大部分をエネルギー産業が占めている。 |
|---|---|--|--|
- 問3 九州地方南部に位置する鹿児島県の大隅半島などには、「シラス台地」と呼ばれる火山灰が厚く堆積した地形が広がっています。この地域で肉用牛や豚などの畜産業が盛んになった地理的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. シラスは非常に水はけが良く、水田稲作に必要な水を保持しにくかったため、土地を広く活用できる畜産が発展した。 | 2. 広大な台地をすべて森林にする計画があったが、火山ガスの影響で樹木が育たず、やむを得ず畜産に転換した。 | 3. 火山灰に含まれる特殊な鉱物資源が家畜の飼料として最適であり、周辺の県からも家畜が集まるようになった。 | 4. シラス台地は標高が高く一年中冷涼な気候であるため、暑さに弱い肉用牛の飼育に適した環境であった。 |
|--|---|---|--|
- 問4 鹿児島県の桜島周辺における降灰被害について、冬の2月には降灰が主に火口の南東方向（海側）へ広がるのに対し、夏の8月には火口の北西方向（鹿児島市街地側）へと広がることが統計的に示されています。このように、時期によって降灰の範囲が変化する要因として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 夏は気温が高いため、噴煙が上昇気流に乗って拡散されなくなるため | 2. 季節風の影響により、季節ごとに卓越する風の向きが変化するため | 3. 周辺を流れる日本海流（黒潮）が、季節によって流路を大きく変えるため | 4. 日本付近の上空を流れる偏西風が、季節によって完全に消滅するため |
|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
- 問5 九州地方に位置する宮崎市の気候について、降水量が多くなる背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。地形や風の影響に着目して答えなさい。 (2023年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 夏季に太平洋から吹き込む湿った季節風が九州山地に遮られ、上昇気流が発生して雨を降らせるため。 | 2. 冬季に日本海から吹き込む冷たく湿った季節風が九州山地にぶつかり、雪や雨を降らせるため。 | 3. 年間を通して大陸からの乾燥した季節風が吹き込むが、黒潮の影響で雲が発達しやすいため。 | 4. 瀬戸内海沿岸と同様に山地に囲まれているため、季節風の影響を受けにくく、年間を通して降水量が少ないため |
|---|--|---|---|
- 問6 地形図において大規模なくぼ地として示される地形で、火山の噴火活動によって形成された円形や馬蹄（ばてい）形の地形を何といいますか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|-------|--------|
| 1. 盆地 | 2. カルデラ | 3. 火口 | 4. 扇状地 |
|-------|---------|-------|--------|
- 問7 九州地方北部の福岡県から佐賀県にかけて広がり、有明海に面している広大な平野があります。この平野は九州最大の稲作地帯として知られていますが、その名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 筑紫平野 | 2. 宮崎平野 | 3. 仙台北平野 | 4. 熊本平野 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問8 九州地方の産業統計において、金属製品の出荷額が5,000億円を超え、さらに観光やビジネスに伴う宿泊旅行者数が年間350万人を上回るなど、製造業とサービス業の両面で中心的な役割を果たしている県はどこですか。 (2021年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 宮崎県 | 2. 佐賀県 | 3. 福岡県 | 4. 鹿児島県 |
|--------|--------|--------|---------|
- 問9 九州地方の工業立地の変化について述べた次の文の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。「かつての九州の工業は北九州工業地帯などの沿岸部を中心に発展したが、近年は内陸部へと広がっている。特に（ ① ）周辺には（ ② ）の工場が多く立地しており、製品は主に（ ③ ）によって各地へ運ばれている。」 (2016年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|-----------------------------|---|---------------------------|
| 1. ① 原料の産地 ② 繊維製品 ③ パイプライン輸送 | 2. ① 鉄道の貨物ターミナル ② 鉄鋼 ③ 船舶輸送 | 3. ① 高速道路のインターチェンジ ② 集積回路（IC） ③ 航空輸送やトラック輸送 | 4. ① 大規模な港湾 ② セメント ③ 鉄道輸送 |
|------------------------------|-----------------------------|---|---------------------------|
- 問10 九州地方に位置するある県の農業統計において、食用鶏（ブロイラー）の生産量が全国シェアの約20.5%を占め全国有数の規模となっているほか、茶の生産量でも全国4位に位置している県はどこですか。 (2020年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 岩手県 | 2. 熊本県 | 3. 鹿児島県 | 4. 宮崎県 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問11 日本の農業に関する2021年の統計において、茨城県の農業産出額は約4263億円でそのうち野菜が35.9%を占めており、宮崎県の農業産出額は約3478億円でそのうち畜産が66.4%を占めています。これらのデータから読み取れる内容として正しいものを選びなさい。 (2024年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 宮崎県は農業産出額の総額において、全国で最も高い数値を示している。 | 2. 茨城県は野菜の産出割合が最も高いため、産出額の合計も宮崎県より少ない。 | 3. 茨城県の野菜産出額は、宮崎県の畜産産出額よりも多い。 | 4. 宮崎県の畜産産出額は、茨城県の野菜産出額よりも多い。 |
|--------------------------------------|--|-------------------------------|-------------------------------|
- 問12 九州地方の産業構造を分析した際、農業産出額における「畜産」の割合が特に高い県と、地域内で最大の「工業出荷額」を記録している県の名称として適切なものはどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. 畜産の割合が高いのが宮崎県、工業出荷額が最大なのが福岡県 | 2. 畜産の割合が高いのが佐賀県、工業出荷額が最大なのが福岡県 | 3. 畜産の割合が高いのが宮崎県、工業出荷額が最大なのが佐賀県 | 4. 畜産の割合が高いのが福岡県、工業出荷額が最大なのが宮崎県 |
|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|